

吐いた

(吐き気が強い)



- 母乳やミルクを飲む度に、勢いよく吐く
- お腹が張っている
- 吐いたものが緑色か、血液が混じっている
- 元気がなく、ぐったりしている
- 下痢もしている
- お腹を痛がる
- けいれんがある
- 意識がぼんやりしている
- おしっこが半日くらい出ない
- くちびるが乾いている
- おしっこが黄色く、臭いがつよい

1つ以上あてはまる

1つもあてはまらない

かかりつけ医、
または救急医療
機関を受診する

症状が悪く
なるようなら

様子を見ながら、
翌日、かかりつけ
医を受診する

●観察のポイント

- 生後間もない赤ちゃんは、胃の入り口（噴門）の構造が未熟で、ちょっとした刺激で簡単にミルクを吐いてしまうことがあります。順調に体重が増えている場合は、多少吐いたりしても発育への心配はありません。
- 何度吐いたか、腹痛や頭痛ありませんか
- 食欲は、機嫌はどうですか
- おしっこは出ていますか
- 下痢はしていませんか
- お腹を痛がりませんか、お腹をさわると嫌がりますか

●家庭でできること

- 吐き気が強い間は無理に飲ませずに様子を見てください。
吐き気が落ち着いてきたら、少しづつ水分（湯冷まし、お茶、イオン飲料水など）を、少量（1回30–50cc）から飲ませてみてください。
十分な量を飲める様になったら消化のよい固形物を少しづつ与えていってください。
- 炭酸飲料水、ミカンやオレンジなどの柑橘類は避けましょう。



あ医者さんに伝えてほしいこと

- 何度くらい吐いていますか
- どんなものを吐きましたか
酸っぱい臭い、ウンチの臭い、コーヒーみたいな色、緑っぽい色、血が混じっているなど
- できれば吐いたものをとっておき、受診する時に見せてください
- おしっこの回数や色、臭いはどうですか
ウンチがいつもと色や、臭い、性状が違う場合、とっておいて診察の時に見せてください